

インターネットを活用して更なる事業展開を目指す

H T 屋



代表 長谷川達也氏
柏崎市大字新道 4921-1
Tel.070-2790-6779

人の命に直結する責任重大な仕事である。

卒業後、前橋市にある病院に就職。臨床工学技士の資格を活かし、人口透析室で四年半勤めた。その後福島病院勤務を経て、柏崎に戻った。

柏崎では介護の仕事をしながらか、将来は自分で事業をしたいという思いもあり、インターネットでの事業について勉強し始めた。これが今の仕事の原点となり、平成二十七年に独立、現在に至る。

まずはこのHT屋という名前。代表である長谷川達也さんのイニシャルをそのまま会社名にしたそう。シンプルかつインパクトがあつておもしろい。

長谷川さんは昭和五十九年四月生まれの三十三歳。市内新花町の出身で、柏崎商業高校卒業後、新潟市にある国際メディカル専門学校へ進学した。専門学校では医療関係を学び、在学中に臨床工学技士の資格を取得した。臨床工学技士とはどんな仕事か調べてみた。【医師の指示のもと、人口呼吸器や人口透析装置など生命を維持するための装置を操作し、その保守・点検を行う専門職】とある。

入れていきたい。仕入先の売上にも貢献できればと思います」と、更なる事業展開に向けて意欲を見せる。

ご家族は、奥様と双子のお子様。一歳半の双子ちゃんは、年齢的にちよど動き回るころ。長谷川さんのお話ぶりや表情から、なかなか大変な状況が垣間見えた。

自宅が主な仕事場であることから、主夫としての仕事もこなす。「自宅で仕事をしていることが多いので、病院へ連れて行ったり、行事に参加したり、こどもと接する時間が長くとれるのはうれしいですね」と優しくお父さんの顔で話してくれた。

三十歳で独立し、事業を始めた長谷川さん。インターネットを使った商売は、場所を問わず開業費もほとんどかからずどこでもできる。長谷川さんのように、起業しようというベンチャー精神を持った若者がこのまちに増えてほしい

と思います。取材を終えた。

(編集委員
飯取 取材)

